

T

退院後も

T

つなぎます

A

あなたの

K

ところからだ

平成24年12月号

T・TAK発行

朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬が到来してきました。
 体調を崩しやすい季節ですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？
 今回は、病院の玄関(窓口)でもある医事グループにインタビューしてきました。



医事グループを紹介します！

* こんにちは、今日はお忙しいところよろしくお願ひします。

まずは、医事グループの紹介をたくさんお願ひします。

医事課は、課長、入院担当(常勤)5名、外来担当(委託常勤)5名、メッセージ担当(パート)4名、外来担当(委託パート)3名の計18名で構成されています。雇用形態がさまざまですが、協力して業務に取り組んでいます。

日々の仕事としては、主に外来業務は窓口業務(受付・計算・会計)、カルテ管理、運搬など。入院業務は月毎の仕事としては、レセプト請求・病歴入力・証明書預かり、他委員会活動などです。仕事の内容は多岐にわたり、広い知識が求められます。

* 医師事務作業補助の紹介もお願ひします。

医師事務作業補助者は、平成20年度の診療報酬改定において「医師事務作業補助体制加算」が新設されたことで多くの病院で採用されることとなっています。当院においても平成20年12月から、医局及び病棟の医師事務作業補助者としてスタートし、平成22年8月に、外来オーダーリングシステムの代行入力者を増員し、現在では責任者(兼務)、外来代行入力者として常勤1名・パート4名・派遣社員7名、医局・病棟担当として常勤1名・パート1名の計14名+αで、オーダーリングの代行入力をはじめ、書類作成のお手伝いや、各種検査データの処理など医師の事務作業軽減に取り組んでいます。



* 新病院になって変わったことは？

新しい建物になって制服も変わって気分もリフレッシュしています。
麻酔科、心療内科、脳神経内科が増えセルフ点検がさらに難しくなりました。
オーダーリングシステムが始まり、医事システムにも変化があります。

* 今、1番の話題は？

制服の契約期間が近づき、新しい制服を検討しています。幅広い年齢、幅広い体型(笑)の方に満足していただくことは非常に難しいことです。

その他、グルメ(どこか美味しいお店はないか日々探しています)・ショッピング・旅行についての話題にも女子会のごとく盛り上がっています。



* 日頃心がけている事(目標など)お聞かせください。

医事では、**接遇三原則**を掲げて、毎日全員で声に出して確認しています。
常に患者さまに対して温かい気持ちを持って接し、他部署の方ともスムーズに仕事ができるように連携を大切にしていきたいと思っています。皆さま今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



医事グループ 接遇三原則

- 一、明るい笑顔と
- 二、分かりやすい言葉で
- 三、気持ちよい接遇を心がけます



☆☆☆ 介護教室実施のお知らせ ☆☆☆

12月20日(木) 14:00 より、IHI 播磨病院大ホールにて介護教室を行います。
外部より講師を招いての講演となります。(参加費:無料)

内容は、高齢者の「**食べる**」を考える

1. 食べる機能の変化
2. 「食べる」を支えるには…
3. 食べられなくなったらどうしますか？



お忙しいところお話いただき、本当にありがとうございました。
今年もこれまで以上に播磨病院の各部門、医師の紹介をPRしたいと考えています。
次回のT・TAK 新聞はさて何を紹介するかはお楽しみにしてください。
T・TAK 新聞のバックナンバーは、「IHI 播磨病院ホームページ」
<http://www.harima-hp.jp> からご覧いただけます。

by : N, M&H, T